

第6回

まどから見える とっておき フォトコンクール

優秀賞



「雨の日も。」

【講評】 何気ない日常の一コマですが、働く人を見る優しい目線が伝わってきます。雨でぬれて沈んだ道、緑の木々の配置など効果的な1枚です。

堂上ひろみ (中百舌鳥公園)



「夕焼け」

【講評】 太陽と飛行機の距離感と大きさが大空を感じさせてくれ、さらに夕焼けのグラデーションも奥行きや広がりを感じさせる雄大な作品です。

奥山弘子 (アルビス池田)

審査員特別賞



「残照(武庫川団地と芦屋浜団地)」

【講評】 山のふもとまでの町並みをシャープに写し込んでおり、奥の団地に夕日が当たるタイミングが見事です。

郷田昌洋 (芦屋浜)

団地が見える風景賞



「雪花咲く」

【講評】 題名どおり、雪の花が咲いているように見え、背景のきれいに澄んだ靑空とのコントラストが効いています。

吉田美玖子 (花園)

審査委員長松浦稔の

(写真家・JPS会員)

総評

「フォトコンクール」は今回で最終回ですが、回を重ねるごとに工夫の跡が見える作品が増えてきました。作品の背景にある物語が見る者を引きつけます。感動を写真にすることは簡単ではありませんが、納得がいく写真が撮れたときはうれしくなります。これからもうれしくなる1枚を、撮りつづけていきましょう。このフォトコンクールを通じて、私もうれしくなる作品を拜見できたことに感謝いたします。ありがとうございました。

最多ポイント獲得者も決定！

2016年4月号からの1年間で、応募した写真点数と獲得した賞に応じて付与されるポイントを最も多く獲得したのは大西国忠さん(総持寺)でした。大西さんにはクオカード(3,000円分)をお送りします。

5月-6月

EVENT

ちょっとのぞいてみませんか

団地イベント N A V I

5月から6月にかけて開催される団地イベントをご紹介します！お近くのイベントにぜひお越しください。

イベント名	日 時	団 地
鷹匠イベント	5月(日時未定。決まりしだいホームページでお知らせします)	サンヴァリエ金岡
高齢者講座	5月(日時未定。決まりしだいホームページでお知らせします)	武庫川

まどのホームページでは紙面に掲載できなかったイベントも掲載中！あなた好みのイベントを見つけてください。

<http://www.ur-mado.net/>

vol.1

団地テナント 気になろお店

今津浜パークタウン(西宮市)
むつみ薬局



「隣の医院から来られた方は100%ケアしますが、そのご家族も100%ケアしたいです」と金光さん。

SHOP DATA

★兵庫県西宮市今津真砂町1 今津浜パークタウン 6棟102号
☎ 0798-44-4666
🕒 9:00～12:00、16:30～19:00(木・土は午前のみ)
📅 日曜日、祝日
📍 阪神本線「甲子園」駅からバス約7分「南甲子園小学校前」下車徒歩約5分。または阪神本線「久寿川」駅から徒歩約15分

目指すは頼れる“地域の薬局”

「全てが始まったばかり」とオーナーの金光良男さんが語るの、同業店から引き継ぐ形で3月にオープンした「むつみ薬局」。隣接する医院はもちろん、他地域の病院で出された処方箋も受け付ける調剤薬局です。

スタッフが薬を渡すときは注意点を細かく伝えるなど、丁寧な接客を心掛けています。

来店者は「店名が変わっても、以前と同じように薬を処方してもらえ」とひと安心の様子。診察時には伝えられなかった症状を聞いたときは、その内容を医師にフィードバックして情報共有できるようにします。

来店者のニーズに応えつつ、地域に根差した「頼れる薬局」を目指します。



店内はシンプルで清潔感がありつつ、アットホームな雰囲気。入り口にはスロープがあり、ベビーカーやキャリーバッグ使用者も楽に入店できます。

大切な団地の風景

美団地 団地と桜

美しい団地には、“こだわり”がいっぱい。歴史や伝統、四季折々の美しい風景を毎号お届けします。



森之宮



アルビス寺本



桜丘

📍 団地の美を発信しています！

📷 @vidanchi_kansai

📱 @vidanchikansai

💻 vidanchi.jp/kansai

笑顔はじける

集会所がふれあいの拠点に
りんりんフェス

鈴の宮(堺市中区)



スタンプラリーも親子で楽しんだよ



1



2



3

4

3月11日、鈴の宮団地りんりんセンターでりんりんフェスが開催されました。

自治会がない鈴の宮団地で、住民同士の交流を深めるために地域の民生委員を含む各種団体が協議会を発足。昨年秋に団地集会所の名称を住民から募集し、「りんりんセンター」と決定しました。今回のイベントは新しくなった集会所のお披露目を兼ね、団地のボランティアとともに企画・運営を行いました。

当日は豚汁のふるまい、青空市場や飲食店、健康

チェック、鈴の宮団地の特徴であるたくさんの果樹を知ってもらうためのスタンプラリーなどのブースが並び、鷹匠の模範演舞や、飛ばしたタカを腕に止まらせる体験コーナーも。「思ったより軽かった」など子どもたちを中心に大盛り上がりでした。

ふれあいカフェや子育て広場など、今後はまちづくりの拠点として継続的に活用されるりんりんセンター。住民交流について考えるきっかけとして、意義深いイベントとなりました。

さまざまな団地で行われたイベント活動をお知らせします。

子どもから高齢の方まで70人が参加
カラオケ＆マジックショー！

森之宮・森之宮第二(大阪市城東区)

昨年12月18日、森之宮第二団地集会所で自治会主催の「カラオケ＆マジックショー！」が開催されました。カラオケサークルが盛んな森之宮団地・森之宮第二団地の住民を対象に、入居者間や多世代交流の促進を目的に企画。当日は子どもから高齢の方まで約70人の参加者が集まり、「ノドに自信あり」「お孫さんとの思い出に」という方など、16人の方が自慢の歌声を披露。顔見知りの方の応援で観客席も盛り上がりしました。

また、MASAさんによるマジックショーでは、子どもたちもお手伝いでマジックに参加。住民みんなで楽しい時間を過ごしました。



団地に歴史あり

掲載写真を募集します！

UR都市機構は1955年の「日本住宅公団」設立から、2015年に設立60周年を迎えました。今年度「まど」では、UR都市機構60年の歴史を、団地にお住まいのみなさんがお持ちの懐かしい写真とエピソードで振り返るコーナー「団地に歴史あり」を新設します。懐かしい風景、暮らしの一場面など、あなたの思い出の写真をお寄せください。紙面に掲載させていただいた方にはクオカード(3,000円分)を進呈します。

詳しい応募方法は7面をご覧ください。

